

「第2期 藤枝市DX推進ビジョン(案)」 のパブリックコメント実施について

情報デジタル推進課

令和8年3月策定予定の「第2期 藤枝市DX推進ビジョン(案)」に対する意見を募集します。

概要は下記のとおりです。

- | | |
|----------------|---|
| 1 策定の目的 | DXを推進することで、市民一人ひとりが安心で快適な暮らしを実感できる社会を実現するとともに、産学官金の共創によるまちの活力向上や、持続可能でスマート・コンパクトな行政経営を通じた価値創造を進め、新しい未来を切り拓くことを目的とする。 |
| 2 計画の期間 | 令和8年度（2026年度）から令和12年度（2030年度）までの5年間 |
| 3 策定の方針 | 第6次藤枝市総合計画（新総合戦略）や国の重点計画・自治体DX推進計画を踏まえるとともに、「DXによる安全・快適・便利なまちづくり」を、本市のすべての政策・施策に共通して適用する横断的な視点として位置付け、その方向性を示すものとする。 |
| 4 基本理念 | DXで創る 市民の安心と快適な暮らし、未来 |
| 5 重点施策 | 「市民」・「まち」・「市役所」の3領域におけるDX推進のさらなる深化を図るとともに、「デジタルデバイド対策」「デジタル人財育成」「セキュリティ対策」について、各領域における取組を継続して推進する。
「市民」…いつでも、どこでも、すべての手続きをオンラインで～“行かない市役所”の実現～
「まち」…次世代の暮らし、ビジネス、都市の確立～産学官金共創による“スマートシティ”的実現～
「市役所」…市民と職員が喜ぶ新たな環境の構築～“スマート・コンパクト市役所”的実現～ |
| 6 目標数値 | ・オンライン化した手続の割合（R6:66%→R12:100%）
・オープンデータの公開数（R6:15セット→R12:25セット）
・基幹業務システム利用延長時間の短縮（R6:2,702時間→R12:1,890時間） |
| 7 推進体制 | 市役所内におけるDX推進体制を整えるとともに、産学官金など多様な主体とも役割を分担しながら連携し、地域全体でDXを推進する。 |
| 8 問い合わせ | 藤枝市企画創生部情報デジタル推進課
電話：054-643-3259
電子メール：joho@city.fujieda.lg.jp |